

2023 年
八戸西ロータリークラブ会報

国際ロータリー第 2830 地区

 RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ (カナダ)
 ガバナー 田中 常浩 (むつ RC)

第 254 回例会

 日時：2023 年 3 月 2 日 (木) 於：八戸プラザホテル 18:30 ~ ▶司会 村岡徹弥 SAA
 ▶ビジター なし ▶ゲスト なし ▶四つのテスト 関川文子 ▶撮影 尾崎雅子

 四つのテスト
関川文子 会員

 出席報告
松田郁子 会員

 ニコニコボックス
新戸部弓子 会員

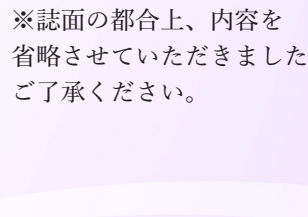
八戸ブイヤベースについて (八戸プラザホテル 取締役 総調理長 須田忠幸様)



八戸ブイヤベースは、今から 13 年前の東日本大震災の年に始まり、この時季に八戸は魚の流通が滞るので、市内の加工会社の若手営業マンの人たちと始めたものです。始めるにあたり、フランス大使館にブイヤベースをやっていいですかとお伺いをたてました。当時のクリスチャン大使がフランス料理を地方で広めてくれるのでしたら、是非頑張ってくださいとのことで、フランス大使館からお墨付きをいただきました。マルセイユの地方料理であるブイヤベースを八戸で広めていってください、とのことでした。

八戸漁港は以前は日本で No. 1 の漁港で 700 種類くらいもの魚介類があがっていたのですが、今はサバもイカも取れず、だんだん衰退してきている状態です。それでも八戸ブイヤベースを続けてやることに意味があるのではないかと考えていただいています。このブイヤベースというのは世界各国にあり、お鍋と同じで各家庭の味があります。八戸ブイヤベースには「八戸のお魚を最低 4 種類は入れましょう」ということでやっております。まず八戸というタラが代表的ですね。あとはイカ。今日はその他あんこう、サメも入っています。あとはこの辺で食べるカスベという魚です。この骨とかは一切捨てず、全部出汁に詰め込んで煮詰めていって、スープになるんですね。今日は 7 種類くらいの魚を煮詰めていってトマトベースにしたスープです。パンの脇には、黄色いルイユという卵黄とオリーブオイルとサフランをベースにしたニンニクのソースがついています。このソースをパンにつけて食べてもいいですし、スープの中に溶いて食べてもらうと味変になって美味しいと思います。八戸ブイヤベースには「2 度おいしい」という決まりもあり、当ホテルでは、イカ墨のライスコロッケに余ったスープをかけて潰しながら食べてもらうというのを「2 度おいしい」でやっております。

今回参加しているのは市内で 13 店舗、三沢に 1 店舗です。15 年、20 年と続いていく所存でございますので、皆様のお力をお借りできれば八戸ブイヤベースはずっと八戸の風物詩になっていくのかなと思っております。今日はありがとうございました。



※誌面の都合上、内容を省略させていただきました。ご了承ください。

会長要件 (小林周子 会長)



1 月に保育園のコロナが始まって、それから全クラス順々にかかっていったんです。職員も順繰りにかかり、最後の最後が私でした。2 月に父親が発熱して夜間救急に連れていくとコロナだったのですぐ入院、私は 5 日間自宅待機と言われました。その間に抗原検査をしても陰性でしたので、6 日目に職場復帰をしましたが、まだ保育園自体でも出ていたので病院で PCR 検査をしてもらったら陽性だったのです。そこから 7 日間の自宅療養を終え、出勤前に自宅で検査をしたらそこで初めて抗原検査で陽性が出ました。その時に保健所に陽性ですと言ったら、そういう風に陽性になっても他人に移す菌では無いので明日から出て大丈夫ですと言われたのですが、職員たちにもう少し養生してください

と言われ10日間、合わせて15日間くらい自宅療養しました。その間は熱も上らず症状がなかったのですが、父親が入院したこともあり、気持ちが沈むんですね。病院の先生は、オミクロン株はデルタ株に比べて死者が4割ほど多く、その亡くなっている方の4割は超高齢者だったり持病を持った方で、6割は突然死ですと言っていました。年齢に関係なく、その突然死は軽症者に多いそうです。ある日突然自宅療養していて朝起きたら亡くなっていたという方がほとんどだそうです。そういう情報を先生から聞いてドキドキして、精神的に疲れてしまって何にも仕事の手につかない15日間でした。

もう1つ気が付いたのは、1月後半～2月に入ってから八戸市でも、青森県全体でも感染者数がすごく減ってきていましたよね。うちの保育園では何人もかかっているのに何でこんなに少ないんだろう、不思議だなと思っていたら、65歳以上の方しか保健所には届けず、コロナ感染しましたという証明書は発行しませんでしたと書いてありました。そこで初めて気が付いたんです。今世の中に発表されているのは65歳以上の人のみで、若い人たちの感染はカウントされていないから、本当はかなりの数がいるんだと思います。自分は軽症でしたが、こんなにも落ち着かない思いをしたのはないなと思い過ぎておりました。死者数とかも聞いて改めて恐ろしいなと思ったので、あまり油断はできないなと思っております。今日はコロナのお話でした。以上です。

誕生日祝い



館坂久子会員（3月16日生）

去年まで息子に60代だねと言われてましたけれど、ちょうど70歳になりました。もう隠し事はやめようと思います。今はこのコロナ禍で、工藤威美子様はじめ皆様に本当に助けていただいて何とか頑張っています。笑顔だけは忘れないでという感じです。2月から歌のお仕事も入り新聞に載ったりして、皆様からエールをいただいたり、北川景子みたいだねって言われたり、そしてえんぶり期間中は市役所の前で歌わせて頂きました。こうしておかげさまで健康で笑顔でお店をやらせていただいて本当に感謝でございます。皆様いつもありがとうございます。これからも一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。頂戴いたします。

幹事報告（畠山徳陽 幹事）



・2023～24年度のガバナー公式訪問：10/5（木）10時～に決定

・青森RC創立70周年記念式典祝賀会：6/10（土）16：30～ 場所 ホテル青森 祝賀会 18：00～

・2023～24年度ロータリー手帳：7月スタートの手帳 欲しい方は蛇口さん迄連絡をお願いします

・トルコ、シリア大地震の支援について：1人1,000円を会費の方から出させていただきます

余談になりますが、今回トルコ・シリアの地震で死者が5万人を超えましたよね。地震のタイプとしては日本の阪神淡路大震災と非常によく似ているタイプなんですけれど、阪神淡路大震災の時には、戦前の建築基準で建てられたものがほとんど壊れて、その建物とかの下敷きになって6千4百人の方が亡くなりました。そこから戦後の基準になり、さらに姉歯事件というのを皆さん聞いたことあると思いますが、それ以降からまた設計基準が変わって現在に至ります。東日本大震災の時に亡くなった方は1万8千人、行方不明が2千人、全部で2万人の方が犠牲になっていますが、建物の崩壊で亡くなった方はほぼ0です。全部津波です。ですので日本の建築基準というのはそういうレベルで、地震の大きさは東日本大震災が1番大きいです。今回のトルコ地震は、建築基準が甘く、その為にたくさんの死者が出たという事なんですけれど、まだ見つからない人も居ると思いますので、まだまだ被害者は増えると思います。どうぞ皆さんご協力していただいて、いくらでも助けてあげたいと思うのでよろしくお願いします。

出席報告（松田郁子 会員）

会員総数 37名 会場出席 13名 出席率 39.4%

本日は出席できない方が多く残念ですが、BGMを蛇口さんに流していただき、とても美味しいお食事ができました事、嬉しく思います。ありがとうございました。参考：BGM♪歌がなくても聞こえてくる中島みゆきの音楽集

ニコニコボックス（新戸部弓子 会員）

小林 周子 会長：昨日までは暖かだったのに、今日は又寒くなり、まさしく三寒四温の今日この頃です。春が待ち遠しいです。

畠山 徳陽 会員：皆さんこんにちは。久しぶりの会食です。しみじみと楽しみましょう！

尾崎 雅子 会員：ブイヤベース楽しみです。本日も宜しくお願いします。

島浦 理 会員：久しぶりの会食です。本日も宜しくお願いします。

杉本 勉 会員：もうすぐ春ですね。少し気取ってみませんか。キャンディーズ春一番が思い浮かびます。

蛇口 和憲 会員：感謝をずっと 笑顔をもっと

関川 文子 会員：今日も元気に感謝です。美味しいお食事ありがとうございました。

村岡 徹弥 会員：会食例会、復活ですね！楽しみにしていました！

大島 泰雅 会員：えんぶり 研賛会の皆様ありがとうございました。カレーライスも最高でした。来年も宜しくお願いします。

新戸部弓子 会員：道路も庭の大盛りの雪も、3月の日差しの暖かさであつという間に溶けました。自然の威力の凄さに感動と、恐れ多い思いになります。



・会長 小林 周子

・幹事 畠山 徳陽

・副会長 蛇口 和憲

・事務局 (株)STARS 内

・例会場 八戸プラザホテル TEL：0178-44-3123

・例会日 木曜日（月3回） 第1・3 12：30～

第2 18：30～

〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5

TEL：0178-51-8642 MAIL：hwrc@stars.aomori.jp